ルンドベック・ジャパン株式会社

東京都港区虎ノ門
五丁目 1 番 4 号 東都ビル 7 階

Tel　070-7538-5301

E-mail　yuok@lundbeck.com
www.lundbeck.co.jp

Press Release

2020 年 2 月 14 日

報道関係各位

本資料は、ルンドベック（デンマーク・コペンハーゲン）が 2020 年 2 月 6 日（現地時間）に発表したものを日本語に翻訳したものです。資料の内容および解釈については英文オリジナルが優先されます。英文オリジナルは、https://investor.lundbeck.com/news-releases/news-release-details/strong-momentum-28-growth-across-all-strategic-brands-2019-2020 をご参照ください。

2019 年度通年の戦略製品全体の売上は 28%増と力強い成長を達成、2020 年度通年は 2~6%の売上成長を予測

ハイライト

- 2019 年度の売上高は 170 億 3600 万 DKK（以下「DKK」）に達し、前年比で 6%減(現地通貨ベース 6%減)。この減収は、当初の見通し通り Onfi®のジェネリック医薬品の影響によるもので、Onfi®を除いた売上高は 7%増
  - Abilify Maintena®の売上高は、23%増の 19 億 6100 万 DKK。（現地通貨ベース 20%増）
  - Brintellix®/Trintellix®（トリンテリックス®）の売上高は、前年比 30%増の 28 億 2600 万 DKK(現地通貨ベースで 26%増)
  - Northera®の売上高は、29%増の 23 億 2800 万 DKK(現地通貨ベースで 22%増)
  - Rexulti®/Rxulti®の売上高は 32%増加の 22 億 7000 万 DKK(現地通貨ベース 25%増)
  - 北米の売上高は、11%減の 95 億 8300 万 DKK(現地通貨ベースで 15%減)
  - インターナショナルマーケットの売上高は、11%増の 38 億 9200 万 DKK(現地通貨ベースで 11%増)
  - 欧州の売上高は、9%増の 32 億 2300 万 DKK(現地通貨ベースで 8%増)
- 4 つの戦略製品は 28%増の 93 億 8500 万 DKK で、総売上の 55%を占める
- コア EBIT（Core EBIT）は 49 億 7600 万 DKK で、コア EBIT マージン（Core EBIT margin）は 29.2%
- EBIT は 36 億 800 万 DKK で、EBIT マージン（EBIT margin）は 21.2%
- コア 1 株あたりの純利益（Core EPS）は 19.46DKK で、調整前 1 株当たり純利益（Reported EPS）は 13.42DKK

- Alder Biopharmaceuticals 社の買収は 2019 年 10 月に完了し、買収総額は 19 億 5,000 万米ドル(ネットキャッシュベース)。本買収により、ルンドベックの精神・神経領域における事業領域が拡大し、片頭痛をはじめとする慢性疼痛症候群を含むことになります。そして、処方薬ユーザーフィー法（PDUFA）に基づく審査終了日が 2020 年 2 月 21 日に設定されている片頭痛予防薬 eptinezumab をもって、片頭痛の事業を構築する予定です。2019 年度業績は、本買収および統合によるコスト 5 億 1400 万 DKK の影響を受けています。
- 2019 年 5 月に Abide Therapeutics 社の買収をクローズし、ルンドベックの創薬ハブとしました。Lundbeck La Jolla Research Center は、MAG-Lipase 阻害に焦点を当てたセリン加水分解酵素群における新規標的/創薬に注力しています。
- 2020 年度は、eptinezumab の上市および開発への投資の影響を受けます。そのため 2020 年度の売上高は 174 億～180 億 DKK、コア EBIT（Core EBIT）は 35～40 億 DKK、EBIT は 22～27 億 DKK と予測しています。
- 取締役会は、1 株あたり 4.10DKK の配当を行うことを提案しており、配当性向は 31%になります。

ルンドベックのプレジデント兼 CEO であるデボラ・ダンサイアは、業績発表について次のように述べています。
「　2019 年は、成長のための拡大と投資戦略に基づき戦略製品は前年比 28%増と大幅に伸長しました。Alder Biopharmaceutics 社および Abide Therapeutics 社の買収、そして社内創薬を通じて、開発の全フェーズで 14 のプログラムが進行するまでにパイプラインを強化・再構築しました。
2020 年には、2-6%の成長に転じ、戦略製品および米国で FDA の承認待ちである片頭痛予防における eptinezumab の上市により成長を持続することが見込まれます。
今後も、患者さんに重要な新薬をお届けし、すべてのステークホルダーに持続可能な価値をお届けするために強固なパイプラインを構築し、将来にわたる基盤を確立していきます。」

単位百万 DKK	2019 年度	2018 年度	成長率
コア売上高*	17,036	18,117	(6%)
コア EBIT*	4,976	6,158	(19%)
コア 1 株当たりの純利益*	19.46	23.71	(18%)
コア EBIT マージン*	29.2%	34.0%	-

調整前売上高	17,036	18,117	(6%)
調整前 EBIT	3,608	5,301	(32%)
調整前 1 株当たりの純利益	13.42	19.66	(32%)
調整前 EBIT マージン	21.2%	29.3%	-

-

*「コア売上高(Core Revenue)」、「コア EBIT(Core EBIT)」および「コア 1 株当たりの純利益（Core EPS）」の定義については、別紙注 3「Core Reporting」を参照ください。

別紙
2019 年度フィナンシャルレポート詳細
https://mb.cision.com/Main/18215/3028776/1189123.pdf

＜将来予測に関する記述＞

本プレスリリースの将来予測に関する記述は、リスクおよび不確実な要素、予測が含まれます。実際の業績は、現在の予測とは大きく異なる場合があることをご了承ください。将来の業績に影響を与える要因には、金利および為替変動、開発プロジェクトの遅延または失敗、生産上の問題、予期せぬ契約違反または契約の終了、規制当局による強制的または市場誘導による製品の価格引き下げ、競合製品の参入、新製品および既存製品を成功裡に導くための企業能力、製造物責任およびその他の訴訟の発生、保険償還および法規制の変更および予期せぬ支出の増加などがあります。

＜ルンドベック（H.Lundbeck A/S） について＞

ルンドベックは精神・神経疾患に特化したグローバル製薬企業です。70 年以上にわたり精神・神経科学研究の最前線に立ち、日々すべての人が最善の状態になれることを目指して、ルンドベックの存在意義である脳の健康を回復することに注力しています。
世界で推定 7 億人を超える人々が精神・神経疾患を抱えて暮らしています。そしてあまりにも多くの人々が適切な治療を受けていない、偏見にさらされている、勤務日数が減少する、早期退職をせざるをえないなどの状況に苦しんでいます。
私たちルンドベックは日々、精神・神経疾患を患っている人々の治療の向上と、より良い生活のために努力を惜しみません。その取り組みを「Progress in Mind」（プログレス・イン・マインド）と呼んでいます。
詳細については、 www.lundbeck.com/global/about-us/progress-in-mind をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】
ルンドベック・ジャパン株式会社　コミュニケーション＆パブリックアフェアーズ　岡　幸恵
Email: yuok@lundbeck.com　Tel: 070-7538-5301　Fax: 03-5733-8691